



包装変更のご案内

ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」 ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「日医工」

この度、弊社販売の『ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」』『ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「日医工」』につきまして、包装および患者様用使用説明書を変更致しますので、下記の通りご案内申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2020年6月

記

1 対象製品

ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」 25g×10本、25g×50本

ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「日医工」 100g×10本

2 変更内容

■個装箱（ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」）

- ・底面の製品名を削除しました。（25g×10本、25g×50本共通）
- ・主成分の表示（赤下線部分）を削除しました。（25g×10本のみ）



■患者様用使用説明書

・記載内容を変更しました。

変更前

変更後

【ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」】

〈表〉

ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」を使用されている方へ



- このおくすりは皮膚の水分を保持し潤いを保ちます。
- 大人の人差し指の先から第1関節まで押し出した量(約0.5g)は大人の手ひら2つ分の面積に塗布できます(右図)

ご使用に際しての注意

- 目の中や目の周辺には塗らないでください。万一、目に入った場合には、直ちにきれいな水で洗い流し、違和感があれば医師にご相談ください。
- 傷口や皮膚のただれているところ(潰瘍やびらん面)には塗らないでください。
- 皮膚のかゆみ、かぶれなどの症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください。
- この薬を口に入れないでください。
- 使用後は、しっかりキャップをしめ、なるべく涼しいところで保管してください。
- お子様の手の届かないところに保管してください。



051606 (工場用コード)

〈表〉

ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」を使用されている方へ

- このおくすりは皮膚の保湿作用があり、皮膚の乾燥性症状を軽くします。また、使用部位の血行を促進し、血行障害に基づく痛みや腫れを軽くします。
- 医師の指示に従い1日に1～数回(朝、昼、夕方、お風呂上がり、寝る前など)適量を患部に塗布してください。
- 大人の人差し指の先から第1関節まで押し出した量(約0.5g)は大人の手ひら2つ分の面積に塗布できます(右図)。



ご使用前に

次の方は必ず医師にご相談ください。

- 出血しやすい方
- 過去に医師から出血に注意するよう指導を受けたことがある方

ご使用後に

次のような症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師または薬剤師にご相談ください。

- 皮膚の刺激感、かゆみ
- 湿疹、かぶれ
- 皮膚の赤らみ
- 紫色の皮下出血



052001 (工場用コード)

〈裏〉

患者さまへ

●医師の指示に従い
1日に1～数回(朝、昼、夕方、お風呂上がり、寝る前など)適量を患部にのぼすように塗ってください。



おくすりの塗り方の目安

入浴後5分以内が効果的

- かゆみは皮膚の乾燥とともに出てきます。お風呂上りやシャワーの後に水滴を拭き取り、5分以内のぼすように塗ると効果的です。

指先ではなく手のひらで塗ります

- 塗り残しがないように手のひらで患部全体に塗ってください。

身体のしわの方向に塗ります

- おくすりは、皮膚のしわの方向(骨に対して横向き)にそって塗ると皮膚全体に広がりやすくなります。

【外用薬の正しい使い方(九州大学大学院 皮膚科学 古江増隆教授 監修)】より一部転載

日医工株式会社
2016年4月作成 N201500214

〈裏〉

患者さまへ

ご使用に際しての注意

- 傷口や皮膚のただれているところ(潰瘍やびらん面)には塗らないでください。
- 目の中には使用しないでください。目の周辺に使用する場合は、目の中に入らないように注意してください。万一、目の中に入った場合には、直ちにきれいな水で洗い流し、違和感があれば医師にご相談ください。
- このおくすりを口に入れないでください。
- 使用した後は、しっかりキャップをしめ、なるべく涼しいところに保管してください。
- お子様の手の届かないところに保管してください。





日医工株式会社
2019年12月作成 N201900564

変更前

変更後

【ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「日医工」】

〈表〉

**ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「日医工」を
使用されている方へ**

- このおくすりは
皮膚の水分を保持し
潤いを保ちます。
- 4回の噴霧量
(約0.5g)は大人の
手のひら2つ分です。



ご使用に際しての注意

- 耳や鼻の中に入らないように注意してください。
また、傷口や皮膚のただれているところ(潰瘍やびらん面)には
噴霧しないでください。
- 皮膚のかゆみ、かぶれなどの症状があらわれた場合には、直ちに
使用を中止し、医師または薬剤師にご相談ください。
- 目の中や目の周辺には噴霧しないでください。万一、目の中に入
った場合には、直ちにきれいな水で洗い流し、違和感があれば
医師にご相談ください。
- 吸入する可能性があるため、顔面や頭部等には注意して噴霧
してください。
- 初めて使用する際は、真つすく立てて4~5回空噴霧した後、使
用してください。
- 使用後は噴霧口を拭き
取り、付属のキャップをして、
なるべく涼しいところで保管
してください。



(工場用コード) 

〈裏〉

患者さまへ

- 医師の指示に従い1日に1~数回
(朝、昼、夕方、お風呂上がり、寝る前など)
適量を患部に噴霧してください。
- 患部から約10cm離して噴霧してください。



**このスプレー容器は
逆さにしても
噴霧できます!**

**おくすりの
塗り方の目安** **入浴後5分以内
が効果的**

- かゆみは皮膚の乾燥とともに
出てきます。
お風呂上がりやシャワーの後
に水滴を拭き取り、5分以内に
噴霧すると効果的です。



「外用薬の正しい使い方(九州大学大学院 皮膚科学 古江増隆教授 監修)」より一部転載

- 噴霧できなくなる恐れがありますので、針のような
もので突くなどして噴霧口にキズをつけないでくだ
さい。
- お子様の手の届かないところに保管してください。

日医工株式会社
NICHIKO

3002116-2 2016年4月作成 N201500215

〈表〉

**ヘパリン類似物質
外用スプレー0.3%「日医工」
を使用されている方へ**

- このおくすりは皮膚の保湿作用があり、皮膚の乾燥性症状
を軽減します。また、使用部位の血行を促進し、血行障害に
基づく痛みや腫れを軽減します。
- 医師の指示に従い1日に1~
数回(朝、昼、夕方、お風呂
上がり、寝る前など)適量を
患部に噴霧してください。
- 4回のプッシュで大人の手の
ひら2つ分の面積に噴霧でき
ます。



ご使用前に

次の方は必ず医師にご相談ください。

- 出血しやすい方
- 過去に医師から出血に注意するよう指導を受けたことがある方

ご使用後に

次のような症状があらわれた場合は、使用を
中止し、医師または薬剤師にご相談ください。

- 皮膚の刺激感、かゆみ
- 湿疹、かぶれ
- 皮膚の赤らみ
- 紫色の皮下出血



(工場用コード) 

〈裏〉

患者さまへ

ご使用に際しての注意

- 初めて使用する際は、真つすく立てて4~
5回空噴霧した後、使用してください。
- 患部から約10cm離して噴霧してください。
- 使用後は噴霧口をふき取り、付属の
キャップをして、なるべく涼しいところ
に保管してください。
- 噴霧できなくなる恐れがありますので、
針のようなもので突くなどして噴霧口に
キズをつけないでください。
- お子様の手の届かないところに保管してください。
- 耳や鼻の中に入らないように注意してください。また、傷口や
皮膚のただれているところ(潰瘍やびらん面)には噴霧しないで
ください。
- 目の中には使用しないでください。目の周辺に使用する場合は、
目の中に入らないように注意してください。万一、目の中に入
った場合には、直ちにきれいな水で洗い流し、違和感があれば
医師にご相談ください。
- 吸入する可能性があるため、顔面や頭部等には注意して使用
してください。




**このスプレー容器は
逆さにしても
噴霧できます!**

日医工株式会社
NICHIKO

3002116-3 2019年12月作成 N201900565

3 お知らせ表示

なし

4 変更ロットと出荷開始時期

製品名	包装規格	統一商品コード	変更ロット (使用期限)	出荷開始時期
ヘパリン類似物質 油性クリーム0.3%「日医工」	25g×10本	376-61621-8	GT061 [※] (2023年7月)	2020年12月中旬
	25g×50本	376-61622-5	GT011 [※] (2023年7月)	2020年11月中旬
ヘパリン類似物質 外用スプレー0.3%「日医工」	100g×10本	376-59361-8	FT2200S [※] (2023年6月)	2021年2月中旬

・流通在庫の関係から予定時期が前後することがありますが、何卒ご了承ください。

※ロットと使用期限が確定しました。(2020/7/15 更新)

以上